新年のごあいさつ

茨城県農協健康保険組合
理事長　佐野　治

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

皆様方には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より当健康保険組合の事業運営につきまして多大なご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、わが国の国民医療費は、急速な高齢化や医療の高度化等により増加の一途を辿っています。特に高齢者の医療費は全体の6割を占め、健保連の推計では、全ての団塊世代が後期高齢者となる2025年度には、国民医療費は58兆円に増加し、支える側も生産年齢人口の減少により、1人当たりの年間保険料は2017年度に比べ約17万円増加し66万円となり、現役世代の負担は限界に達すると予想されています。

「国民皆保険制度」を維持し、国民の安心を確保するためには、来年10月の消費税率引き上げ等により財源を確保し、現役世代に偏った負担の不均衡を是正する「高齢者医療費の負担構造改革」を、国に対して強く要請するとともに、国民一人ひとりの健康増進に力を注ぐことが大切だと考えます。

このような情勢のなか、当農協健保組合の財政状況ですが、平成30年度は、黒字基調で推移しておりますが、将来的には「高齢者医療制度」への拠出金と保険給付費の増加が予想されるため、さらに厳しくなると予測されます。

一方、健康づくり事業においては、第2期データヘルス計画を実施しております。被保険者と家族が健康で元気に仕事や生活を営めること、また、事業所においては、健診・医療費データの分析から得られた健康課題の改善を目指し、事業活動の充実と活性化が図れるよう健保組合と連携・協働して取り組む「コラボ・ヘルス」の推進、また「健康経営」の取組みを支援してまいります。

皆様におかれましても、健保組合の実施する健診をはじめとした健康づくり事業を積極的にご活用いただき、ご自身やご家族の健康にお役立て下さるよう、また、皆様が医療機関を受診される際は、適正な受診をこころがけ、ジェネリック医薬品を積極的に利用するなど、医療費節減にご協力くださるようお願いいたします。

最後になりましたが、この一年が皆様にとって実り多き年となりますようお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

STOP　現役世代の負担増！ 改革の先送りは許さない

副呼称に『事業主・加入者と連携し、「健康」「安心」そして皆保険を守り抜く』を掲げた「平成30年度健康保険組合全国大会」が10月23日、東京国際フォーラムで開催されました。

健保連では、過重な高齢者医療拠出金により厳しさを増す健保組合財政を立てなおすためには、「現役世代に偏った負担の不均衡を是正する高齢者医療費の負担構造改革を断行しなければならない」と強調し、国に対して「早急に一歩を踏み出すべきである」と改革促進の必要性を訴えました。なお、われわれ健保組合も加入者の実態に沿った保健事業を推進するとともに、事業主と一体となって被保険者・被扶養者の健康を守り、健康寿命の延伸に取り組むことを確認しました。

われわれ健保組合保険者として皆保険制度を守りぬくため、下記の決議が採択されました。

健康保険組合全国大会決議

一、拠出金負担に50%の上限、現役世代の負担に歯止めを

一、高齢者医療費の２割負担など負担構造改革の早期実現

一、実効ある医療費適正化対策の確実な実施

一、保健事業等の推進による健康寿命延伸と社会保障の支え手の確保

平均標準報酬月額決定のお知らせ

平成31年度の任意継続被保険者の保険料算出基礎になる、全被保険者の平均標準報酬月額が下記のとおり決定しました。

被保険者の標準報酬月額は、４月から６月までの給与支払額の平均額を基礎に毎年算定しております。

平成30年９月30日現在の全被保険者の平均標準報酬月額

平均額　**337,695円**（標準報酬月額　24等級　**340千円**）

★適用期間：2019年４月１日～2020年３月31日

平成30年度 健康管理委員研修会

事業所において健康づくりの推進役である健康管理委員の研修会を10月２日(火)に開催し、29事業所より35名に出席いただきました。

午前の部では、当組合より健康経営とコラボヘルスの推進に関する説明や保健師活動の報告をいたしました。

また、JA北つくば、NOSAIみなみの健康管理委員さんより事業所の健康管理の取り組み状況の紹介もあり、参加者の皆さまから大変好評でした。

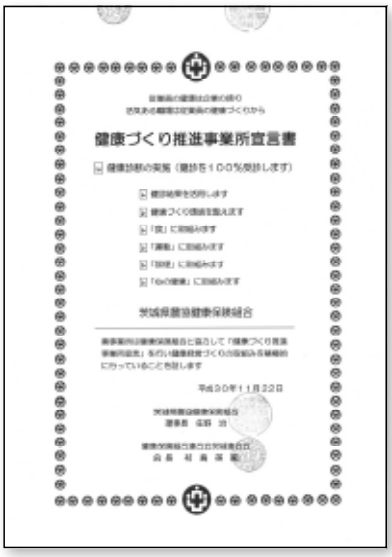
午後の部では、「職場のメンタルヘルス対策～管理職の役割と部下への接し方～」と題し、中央労働災害防止協会　福島光彦　氏より講演いただきました。

分かりやすい講義と演習もあり、管理職としてすぐに実行できる行動を挙げていただき終了となりました。皆さまの職場の健康管理にお役立ていただければ幸いです。

「健康づくり推進事業所宣言」参加受付中

申請期限：平成31年2月22日(金)まで

近年、職員の健康が重要な経営資源であると認識し、健康づくり等に積極的に取り組む「健康経営」が推奨されており、国、県等でも認定制度が創設されています。


健康づくり推進事業所宣言書

当組合でも、県の「いばらき健康経営推進事業所認定」の第１ステップとして、健康保険組合連合会茨城連合会とともに「健康づくり推進事業所宣言」事業を開始し、下記の事業所が既に認定されています。

「健康経営」を積極的に推進する法人として、ぜひ認定を受けてみませんか？

〈認定事業所〉

- 茨城県農業協同組合中央会
- 株式会社ＪＡ常陸サービス
- 常総ひかり農業協同組合
- しおさい農業協同組合
- 北つくば農業協同組合
- 水戸協同病院　　外1件　（H30.12.5現在）

職場の仲間とゴルフでリフレッシュ！

平成30年11月6日(火)に、笠間市「宍戸ヒルズカントリークラブ」にて、第30回農協健保ゴルフ大会が開催されました。81名の被保険者にご参加いただき、盛大に開催することができました。

当日はあいにくの雨でしたが、プレー後の皆さんの表情は晴れやかで、秋のゴルフを満喫していただけたようでした。

本コースは、日本ゴルフツアー選手権が開催されているということもあり、難易度の高いコースとなっております。腕に覚えがある方もコースを楽しみたい方も、次回大会へぜひご参加ください。

結 果

男性の部

- 優　勝　新谷　修さん（JA岩井）
- 準優勝　加藤　克彦さん（JA共済連茨城）
- ３　位　片野　歳男さん（JA常総ひかり）

ベスグロ賞

- 伊藤　正彦さん（JA新ひたち野）

女性の部

- 優　勝　飯田　安江さん（JA常総ひかり）

優勝
新谷　修さん
（JA岩井）

秋晴れの下、ソフトボールNo.１チームが決定！

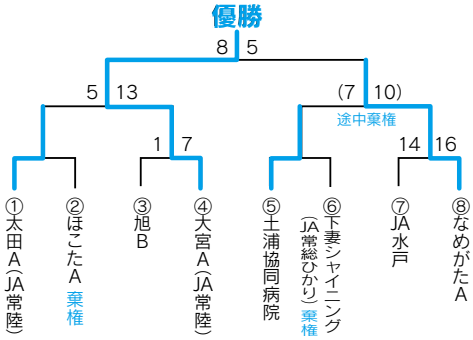
平成30年11月10日（土）に、第26回茨城県農業団体職員ソフトボール県大会が開催されました。

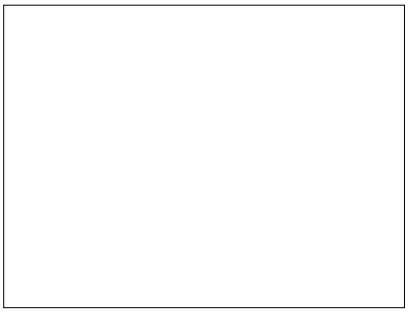
今大会は、雨天延期のため前年度優勝チームの下妻シャイニング（JA常総ひかり）とほこたAチームが残念ながら棄権となり、地区予選を勝ち抜いた６チームでトーナメント戦が行われました。

決勝戦は、大宮Aチームとなめがたチームの対戦となりました。大宮Aチームは試合前半に得点を重ね、なめがたAチームとの差を広げます。なめがたAチームも最終回に４得点を上げ、追い上げましたが、大宮Aチームのリードには及ばず、大宮Aチームが今大会での優勝を飾りました。

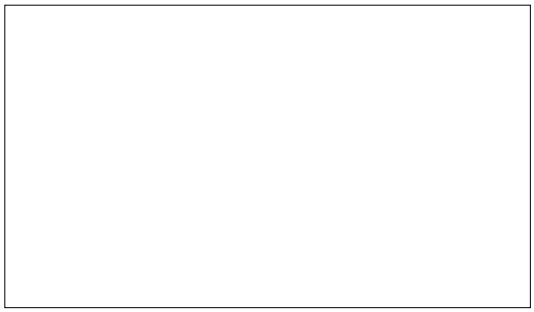
結 果

- 優　勝　大宮A（JA常陸）
- 準優勝　なめがたA（JAなめがた）
- 第３位　太田A（JA常陸）土浦協同病院（土浦協同病院）
- 最優秀選手賞　大久保　克哉　選手（大宮A）
- 優秀選手賞　大久保　崇史　選手（なめがたA）
- 敢闘賞　菊池　悠亮　選手（太田A）
  藤枝　敏知　選手（土浦協同病院）

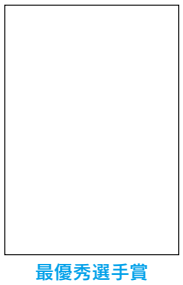




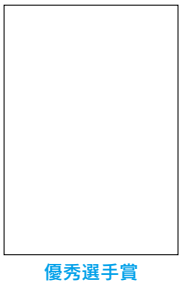
優勝　大宮A（JA常陸）



準優勝　なめがたA（JAなめがた）



最優秀選手賞
大久保　克哉　選手
（大宮A）



優秀選手賞
大久保　崇史　選手
（なめがたA）

ウォークラリーで秋を実感！

平成30年11月17日（土）に、健保連茨城連合会主催「健康ウォークラリー」が開催されました。

県内の健保組合から総勢174人（43チーム）が集まり、当組合からは72名（20チーム）が参加しました。参加者の皆さんは、ひたち海浜公園内の約６kmの道のりを歩きながら、４つのクイズと輪投げに挑戦しました。当日は気持ちのいい秋晴れで、公園の景色も楽しむことができ、皆さんのいい気分転換の機会になったのではないでしょうか。最後に表彰式が行われ、当組合より５チームの方が入賞し、賞品が授与されました。